

印刷会社の見える化と業務改善

～会社が儲かるとは？時間コストを基にした収益改善の基本～

2日間
限定募集15名
5,500円
(税込)

印刷物の適正価格はどう設定すればよいのでしょうか？社内に単価表はあっても原価を把握している印刷会社は多くありません。原材料を中心とした物価上昇のなか、得意先の状況をみながら価格設定しているものの「自社の原価と合っているのか不安がある」「どこまで下げて大丈夫だろうか？」という声を聞くことも多くあります。また、原価データを取っていても、改善活動に生かせない会社もあります。本講座は、基本的な会社の儲かるしくみをはじめ、製造工程のデータを活用した部門別一人当たり時間コスト、設備別時間コストの算出方法を演習を含めて分かりやすく解説します。また、データから一品別損益の把握方法、分析、改善（生産性向上）について、先行企業の事例も紹介しながら解説します。

訓練カリキュラム（演習含む）

- 儲かるとは？（全社員が共有したい「会計知識」とは）
- 決算書と経営指標（固定費を上回る付加価値の重要性、収益性・安全性・生産性）
- 生産性って何だろう？（生産性の定義、インプットとアウトプット、稼働率の落とし穴）
- 原価の見える化（印刷業の原価管理が難しい理由とは、受注一品別の損得を把握する）
- 見える化する二つの指標（日次付加価値、受注一品別収支の管理表）
- 時間コストの算出方法（部門別・設備別、財務会計と管理会計、原価管理の留意点）
- 標準原価と部門別収支管理（標準原価と実際原価、標準原価の弱点とメリット）
- 値決めは経営（間違いのない値決め、見積りの実態、重要性、顧客分析）
- 見える化を実現するためには？（つまりきポイント、目的の共有、五重苦の印刷業界）
- どうやって改善するか？（何から始めるのか？小さく具体的な活動、他社事例紹介など）

■ 日 時：2026年8月26日(水)・27日(木) 10:00-17:00

■ 会 場：大阪印刷会館（セミナールーム、JR桜ノ宮徒歩5分）or オンライン受講

■ 講 師：花房 賢（公益社団法人日本印刷技術協会 理事 研究・教育部統括）

■ 受講料：5,500円（消費税込）※先着15名さま限定募集



※オンライン受講について ～ビデオ会議ツール「Zoom」を利用して受講いただけます～

受講にあたっては、「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」を事前にご確認ください。

<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonusi/q2k4vk00000v87c-att/q2k4vk000003ojz1.pdf>

※Web会議可能PC、Zoomアプリケーション、インターネット環境、マイク、カメラをご用意ください。

お申込み Fax (06) 6353-5020

「印刷会社の見える化と業務改善」参加申込書

2026.8.26・27 No.582600227

貴社名： _____ 業種： _____ 従業員数： _____

所在地：〒 _____

ご連絡担当者
部署/役職/氏名 _____

TEL	FAX	Mail		
ふりがな 参加者名	男 部署・役職 女 mail	@	年齢	正社員 契約社員 パート
ふりがな 参加者名	男 部署・役職 女 mail	@	年齢	正社員 契約社員 パート

参加費：5,500円× _____ 名 会場受講 or オンライン受講 合計 _____ 円

■ 受講料のお振込先：みずほ銀行中野支店（普）202430 社）日本印刷技術協会

■ 内容のお問合せ先：公益社団法人日本印刷技術協会西部支社 Tel:06-6352-6845

生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の公的な職業能力開発施設であるポリテクセンター関西の生産性向上人材育成支援センターが、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な職業訓練です。今回、当公益社団法人日本印刷技術協会が事業取組団体としての選定を受け、ポリテクセンター関西からの業務委託により、会員企業の皆様のために生産性向上支援訓練を実施するものです。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部
関西職業能力開発促進センター

ポリテクセンター関西